

令和3年度 手取川・梯川水系流域治水協議会

議 事 概 要

1 日時：令和 4年 3月 15日（火）13:30～14:30

2 場所：各機関よりWEB会議での開催

3 出席者：別紙「出席者一覧名簿」のとおり

4 議題

（1）協議会規約改正（案）

（2）手取川・梯川水系流域治水プロジェクトについて

- ・流域治水プロジェクト更新内容について
- ・リスクマップについて
- ・前回より追加・変更があった事例について各機関から紹介
- ・グリーンインフラについて

（3）今後の予定について

5 議事概要

（1）協議会規約改正（案）

協議会規約改正（案）について資料1を用いて事務局より説明した。

協議会規約改正（案）について確認し、構成員から意見、質問なく了承が得られた。

（2）手取川・梯川水系流域治水プロジェクトについて

手取川・梯川水系流域治水プロジェクト更新内容、およびリスクマップについて、

手取川・梯川の位置図およびロードマップ、リスクマップを用いて事務局より説明した。

各機関の代表的な取組について各機関より資料2-1、資料2-2、資料2-3を用いて説明した。

各機関の代表的な取組について説明。（各機関担当者）

<金沢河川国道事務所 谷 調査第一課長、高橋 河川管理課長、福島 流域対策課長、

岡嶋 海岸課長>

※資料の説明

<石川県土木部砂防課 浅藤 専門員>

※資料の説明

<石川県農林水産部森林管理課 佐藤 技師>

※資料の説明

<小松市 北中 道路河川 課長>

※資料の説明

<能美市 北森 土木課 主査>

※資料の説明

<野々市市 道下 建設課長>

※資料の説明

<林野庁 近畿中国森林管理局 石川森林管理署 竹内 統括治山技術官>

※資料の説明

<国立研究開発法人 森林研究・開発機構 森林整備センター 金沢水源林整備事務所
今村 係長>

※資料の説明

<金沢地方气象台 篠原 水害対策気象官 >

※資料の説明

各機関の説明内容について、構成員から意見、質問はありませんでした。

・グリーンインフラについて

グリーンインフラについて、本省記者発表資料、資料2を用いて事務局より説明した。

説明内容について、構成員から意見、質問はありませんでした。

・流域治水に対する意見

～出席者からの意見は以下のとおり～

- ・手取川では冬期の波浪等によって河口閉塞が毎年のように起こっている。県と市で連携をしていくが、国の方でも注視をしていただきたい。
- ・一般の方々に危機意識を高めてもらうために、治水工事現場を見学する機会を設けて欲しい。
- ・国では、地域防災計画の作成を推進しているが、まずは市として、地域防災サポートセンターを設置し、地域の避難マニュアル作成や、避難訓練のサポートを始めている。
- ・流域治水の取り組みについて、市民の皆さんに協力を求めていくために、啓蒙していきたい。
- ・令和4年度から「田んぼダム」の実証実験を行っていききたい。それに伴い、土地利用について既存の法令制度等で柔軟な対応ができるように、国土交通省、農林水産省の連携のなかで検討して頂き、取り組みを進めて行きたい。
- ・川の治水、砂防、森林事業、海岸の整備併せて一体となった事業を実施する事により、減災に繋がり、地域住民の安全・安心を確保出来る。

(3) 今後の予定について

今後の予定について、事務局より説明した。

また、本日資料の流域治水プロジェクトについて、一部精査中の数値が埋まり次第共有させていただき、公表の目処は年度末を目標として整理して進めて行く事を説明し、了承を得た。

説明内容について、構成員から意見、質問はありませんでした。

以上で議事は完了となります。

